

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

総務常任委員会、文教厚生常任委員会、建設経済常任委員会は、閉会中の所管事務調査を実施しました。また、各委員会では9月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会（渡辺利治委員長）

☆所管事務調査

（調査事項）

地域インターネット基盤施設整備事業の現状と今後の課題について。

国の目標は平成22年までブロードバンドゼロ地域をなくす目標である。本市も同じ事業により、9交換局を本年度末

整備し、全小中学校でインターネットの活用が可能となる。

億小学校はインターネットのサービス提供自体はされているが、交換局



インターネットを活用した授業

との距離の点で実際はわからない状況であり、岩北小・柳迫小はNTT側のADSLと配線不具合な線が途中にありできないとある。

これらの学校の対策としては、携帯電話あるいは衛星によるブロードバンド化の整備を急ぐ必要がある。

委員会としては、住民の利便性の向上、教育環境の格差是正、過疎化、高齢化問題解消に向けてブロードバンド環境の整備を、財政的問題もあるが検討するよう求めた。

☆宮崎県都城市との定住自立圏の形成に関する協定の締結

問 協議会委員の人数は、首長、議長など委員は21名である。

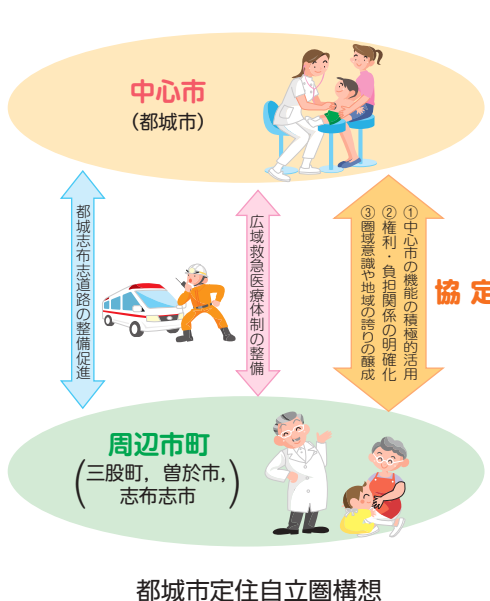
問 運営資金はどのようなものか。

答 運営資金は中心の都城市へ約3億円交付され、近隣へも約1千万円交付される。

意見 委員会では交通整備も重要であるが、医療面で二次医療発生の際の受け皿の点について、医師会と開業医との協議をさらに深くしなければ、不安がぬぐいきれないと指摘した。

※二次医療とは

高度・特殊な医療をのぞく一般的な入院・比較的専門性の高い医療サービスの提供と確保を行う圏域。一次医療はかかりつけ医、二次医療は高度・特殊医療サービスを行う。



☆平成21年度一般会計予算の補正（所管分）

問 吉井記念洋画展審査委員長の織田廣喜氏から寄贈された絵画の大きさと展示場所は。

答 絵画は100号であり、末吉総合センターに展示する。

要請 消火栓を末吉町大園地区に設置するが、国道反対側への災害発生時は、国道を消火用ホースが横断するので、近隣の池山地域へ早急に設置してほしい。

問 土地利用の事務の内容は。

答 農地以外の所有権移転に関する宅地山林等の土地取引には届けが必要である。その際の確認調査等を行い、県へ報告するための経費であり、現在14件届けがある。

問 過年度還付金は、例年と比べるとどうなっているか。

答 過年度市税還付金で、住民税、固定資産税等90件が還付されている。平成20年度は単年度限りの税源移譲に伴い還付件数が多かった。

☆所管事務調査

（調査事項）

学校調査

・菅牟田小学校

現在の児童数は7名であるが、校区の方々は学校運営に協力的であり、開かれた学校づくりへの取り組みが行われている。

・大隅中学校

地元農家やレストラン等での職場体験学習（5日間）を積極的に行っている。また、鹿屋体育大学との連携により、研究の成果を生徒の体力向上に生かす取り組みがなされている。

・岩川小学校

「豊かな心育成プラン」として、大人になったら何をしたいのか、そのために今どんな目標を持ったらいいのか、を児童に考えさせる具体的な取り組みがなされている。

・月野小学校

学力向上策として、基礎学力（読み・書き・計算）を、一人ひとりに確実に身につけさせるため、辞書を決められた時間内で引けるようにするなど、具体的な目標を掲げ、指導がなされている。

・大隅南小学校

P.T.Aとの連携も盛んに行われ、地域の特色を生かした教育活動が行なわれていた。施設については、校舎2階部分の外壁補修の要望などがあつた。

・恒吉小学校

校区が広く、85%以上の児童が2km以上の遠距離通学をしている状況であるが、集団下校時の安全指導を徹底し、交通事故ゼロへの取り組みが行われている。

・諏訪小学校

児童の安全指導を徹底するため、職員による校内巡視を毎日2回以上実施し、校区内の危険箇所

の定期点検をされるなどの取り組みがなされている。

・深川小学校

学力向上策として、読書の推奨に指導を強化されている。施設については、体育館トイレ水洗化等の要望があつた。

・柳迫小学校

学習面では、毎週水曜日に「チャレンジ国語」を実施するなど積極的な取り組みがなされている。また、青少年赤十字への加入によるボランティア精神への理解と深化を図られていた。

・光神小学校

学力向上策として、授業の定着化を図るためのノート指導や、漢字・計算タイムでの繰り返し指導に取り組みされていた。施設については、洋式便器の設置やカーテン取り替えなどの要望があつた。

・大隅北小学校

学力向上策として学年×15分の家庭学習、保護者の前での音読、朗読の

実践に取り組み、子どもと共に保護者自身が伸びようとする家庭の実現に力を入れていた。

・笠木小学校

特色ある活動として、歴史と伝統を踏まえた教育活動の推進に努めている。学力面では、ドリル・プリントで満点をとるまで繰り返し指導がなされている。

【まとめ】

いずれの学校も地域的過疎化に伴い、児童・生徒数の減少が予想されることから、定住促進、少子化対策の更なる対応が早急に求められる。今後、地域や学校の活性化を図る施策及び計画的な校舎等の老朽化対策（耐震化対策）について、検討を急ぐべきではないかと思われる。

☆平成21年度一般会計予算の補正（所管分）

問 債務負担行為（住民基本台帳ネットワークシステム導入に対する貸借料）について。

答 国のシステムと互換性をもたせるためのOSの変更及び機器の更新であり、リース契約のため

の平成22年度から5年間の債務負担行為である。

問 末吉デイサービスセンター空調機修繕費として、65万円が計上されているが、その財源として、雑入で指定管理者負担分30万円が計上されている。指定管理施設における修繕料の考え方は。

答 指定管理者選定委員会の基本的な考え方が示されている。当施設については、協議により30万円を指定管理者の負担とした。

問 新型インフルエンザ対策事業として、525万4千円が計上されているが、曾於市におけるインフルエンザ発生時の体制は確立されているのか。

答 市長を本部長とする新型インフルエンザ対策本部を設置している。今回の補正で、行政機能は維持できると考えている。

問 複式学級対応黒板が設置されていない複式学級は何かあるのか。

答 笠木小学校1クラス、櫛小学校1クラスが移動式黒板で対応している。なお、櫛小学校は、来年度もう1クラス複式学級が増える見込みで、それらに対応するものである。

☆平成21年度国民健康保険特別会計予算の補正

問 保険税の歳入減について。その内容と今後の考え方は。

答 今回の減額は確定賦課によるものである。税率は平成16年度以降改定されていないが、現在の状況で医療費の伸びや現行の補助金等を仮定した場合、来年度以降については、税率を10%ほど引き上げなくてはならない状況である。

※債務負担行為

事業の予算などを議会に諮ることによって将来の財政支出を約束する行為

☆所管事務調査

（調査事項）

県畜産共進会

第58回鹿児島県畜産共進会が霧島市始良中央家畜市場で開催された。県内11地区から58頭の肉用牛が出品された。

団体優勝は曾於地区だった。また、曾於市代表の6頭は全て最優秀賞であり、最高賞の農林水産大臣賞、グラントチャンピオンに、父系群若雌3頭一組の森岡雄次さん



県畜産共進会

所有のななゆきふく号、町卓也さんのはつひめ号、森岡六男さんのゆきこ号が選ばれた。審査講評の中で、県所有の金幸福の産子で3頭とも父牛のいい特徴を受け継ぎ、似通っていて斉一性があつたと評価された。

今回も11地域から選ばれた58頭の肉用牛全てが最高の生産素牛であり、今後の鹿児島県の生産牛として繁殖されることを期待する。

☆平成20年度曾於市水道事業会計決算の認定

給水戸数14,383戸で前年度と比較すると95戸の増である。また給水人口は34,417人で22人の減であり、計画給水人口に対しては92.6%の普及率である。

問 今後の水道事業の取り組みは。

答 合併して大隅を重点的に改良して、一応の改良は終わった。今は末吉を取り組んでおり、引き続き財部も取り組んでいる。

☆平成20年度曾於市水道事業剰余金の処分

また七村、城山が終われば馬立簡水の整備が残っているが、この改良が終われば、施設監視システムで、全ての水源池と配水池を画面上で監視することができる。

剰余金の処分は、地方公営企業法第32条第2項の規定により処分するものである。処分について

は、減債積立金600万円、建設改良積立金4068万7340円、翌年度繰越利益剰余金16万5992円の処分である。

☆調定申立ての提起（市営住宅の明渡し請求及び滞納家賃等の支払請求）

市営住宅の明渡し請求及び滞納家賃等の支払請求を求めため、調停申立てを提起するもので、

地方自治法第96条第1項第12号の規定によるものであり、今回の調停者は5名である。

☆平成21年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

問 曾於地区植樹祭運営補助金の内容は。

答 新しく整備した大川原峽駐車場周辺北側にイロハモミジ150本と山桜50本を植える計画である。

問 水稲裏作飼料作物種子補助の概要は。

答 市内の作付け状況調査に基づき200haを算出した。申し込みについて



大川原峽オートキャンプ場植栽予定地

☆平成21年度曾於市公共下水道事業特別会計の補正

問 下水道浄化センターの操作パネルの設置は何年度か。

答 平成15年に設置したもので、6年経過している。

☆平成21年度曾於市水道事業会計予算の補正

問 市道付属施設清掃点検補修の内容は。

答 今回は主に点検と清掃で、全ての市道のガードレールパイプ、道路標識、カーブミラーの点検と清掃である。

問 末吉簡易水道事業柳井谷地区の漏水の状況は。

答 漏水は3カ所である。

意見 水道事業運営については、未収金の徴収に努力され、水源池及び配水池等の安全対策について万全を期し、安心、安全な水の供給に努められたい。